

平成23年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費  
 4項 林業費  
 2目 林業振興費

森林・林業総室(内線:7307)  
 (単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考								
				国庫支出金	起債	その他	一般財源									
(新) 県産材流通改革モデル支援事業	0	440	440				440									
トータルコスト	0	2,038	2,038	(補正に係る主な業務内容)												
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	補助金交付事務、事業執行指導												
工程表の政策目標(指標)	—															
事業内容の説明																
<p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>小規模・分散的に行われている県産材原木の生産・出荷体制を見直し、素材生産事業者の共同化によるロット拡大、伐採・出荷に係る作業の集約化を図ることを目的として、モデル的に中間土場を活用した新たな流通システムを構築しようとする鳥取県森林組合連合会に対し、その成果の普及啓発に要する経費を支援する。</p>																
<p><b>2 主な事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県森林組合連合会</td> <td>                     モデル的に実施した流通システムの成果を、県内の素材生産事業者に広く普及し、実践を促すために行う取組。                       ・成果報告会の開催(1回)                      ・作業研修会の開催(3回)                      ・研修用作業マニュアルの作成                 </td> <td>880千円</td> <td>440千円 (補助率1/2)</td> </tr> </tbody> </table>									事業主体	事業内容	事業費	予算額	鳥取県森林組合連合会	モデル的に実施した流通システムの成果を、県内の素材生産事業者に広く普及し、実践を促すために行う取組。  ・成果報告会の開催(1回) ・作業研修会の開催(3回) ・研修用作業マニュアルの作成	880千円	440千円 (補助率1/2)
事業主体	事業内容	事業費	予算額													
鳥取県森林組合連合会	モデル的に実施した流通システムの成果を、県内の素材生産事業者に広く普及し、実践を促すために行う取組。  ・成果報告会の開催(1回) ・作業研修会の開催(3回) ・研修用作業マニュアルの作成	880千円	440千円 (補助率1/2)													
<p>【参考:中間土場を活用した新たな流通システムづくりについて】</p> <p>国(林野庁)平成23年度地域材供給倍増事業を活用(国が直接事業者へ交付)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 鳥取県森林組合連合会</li> <li>・事業内容 中間土場を千代川流域内にモデル的に3箇所設置し、中間土場を活用した新たな流通システムを実践する。(県は、助言・指導の立場で事業に参画する。)</li> <li>・助成内容 検討会開催経費、実施経費(中間土場用地借料、作業機械リース料等)</li> </ul>																
<p><b>3 これまでの取組状況・改善点</b></p> <p>県産材流通システムの見直しについて、平成22年度に鳥取県森林組合連合会と県内森林組合との意見交換会が2回開催され、見直しの必要性や中間土場を活用した流通システムの構築について、合意が得られた。</p>																